

# 室内空気環境測定

建物の新築やリフォームした際に、建築資材などから放散された揮発性有機化合物(VOCs)が室内空气中に残存している可能性があります。

こうした化学物質の濃度が高いと“眼がチカチカする”“喉がイガイガする”“めまいや吐き気がする”などの症状「シックハウス症候群」により、体調不良を引き起こすことがあります。最近では住宅でも高気密化が進み、室内に化学物質が滞留しやすい傾向にあります。

※厚生労働省のシックハウス症候群に関する検討会では、以下の化学物質をシックハウス症候群の原因物質と位置付けて指針値を設けています。

## 室内空气中化学物質の室内濃度指針値

化学物質	室内濃度指針値		主な発生源
	μg/m <sup>3</sup>	ppm	
1. ホルムアルデヒド	100	0.08	建材等に使用される接着剤や防腐剤
2. アセトアルデヒド	48	0.03	防腐剤、たばこの煙等
3. トルエン	260	0.07	接着剤や塗料の溶剤・希釈剤、ガソリン
4. キシレン	200	0.05	合板の塗装、カーテンの難燃剤等
5. エチルベンゼン	370	0.085	一般塗料や合板等の難燃剤
6. スチレン	220	0.05	樹脂や合成ゴムに含まれ、断熱剤等
7. パラジクロロベンゼン	240	0.04	衣類用防虫剤、トイレの芳香剤等
8. テトラデカン	330	0.04	石油、灯油に含まれる炭化水素の一種
9. クロルピリホス	1 小児(0.1)	0.07ppb (0.007ppb)	白蟻駆除剤
10. フェノブカルブ	33	3.8ppb	害虫駆除剤、防蟻剤
11. ダイアジノン	0.29	0.02ppb	有機リン系の殺虫剤の有効成分
12. フタル酸ジ-n-ブチル	17	1.5ppb	顔料や塗料、接着剤
13. フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	100	6.3ppb	壁紙、床材、各種フィルム等の可塑剤
14. 総揮発性有機化合物(TVOC)	暫定目標値 400	—	VOCsすべての物質の総量

厚生労働省室内濃度指針値による。

測定の詳細は裏面へ

室内空気中の化学物質の採取や測定は、厚生労働省「**室内空气中化学物質の測定マニュアル**」や文部科学省「**学校環境衛生基準**」(シックススクール)などにより、定められた方法に従って実施します。

### 測定の流れ(アクティブ法)

対象室内の換気・密閉

吸引ポンプを用いて  
室内空気中の化学物質を採取

化学物質を専用装置にて測定

測定結果の評価・報告

### 化学物質採取状況



**揮発性有機化合物測定装置**  
(ガスクロマトグラフ質量分析計GC-MS)



**アルデヒド類測定装置**  
(高速液体クロマトグラフ装置UPLC)



弊社では室内空気環境測定を通じて四半世紀以上の長きに渡り生活空間の安全を提供しております。室内空気環境測定のほかに、化学物質の起源や異臭原因の調査にもご相談に乗りますので、弊社までお問い合わせください。

#### お問い合わせ先

株式会社 分析センター URL <https://www.analysis.co.jp/>

環境評価事業部 〒131-0032 東京都墨田区東向島1丁目12番2号  
TEL 03-3616-1612 FAX 03-3616-1615

会社HP 分析無料ご相談

